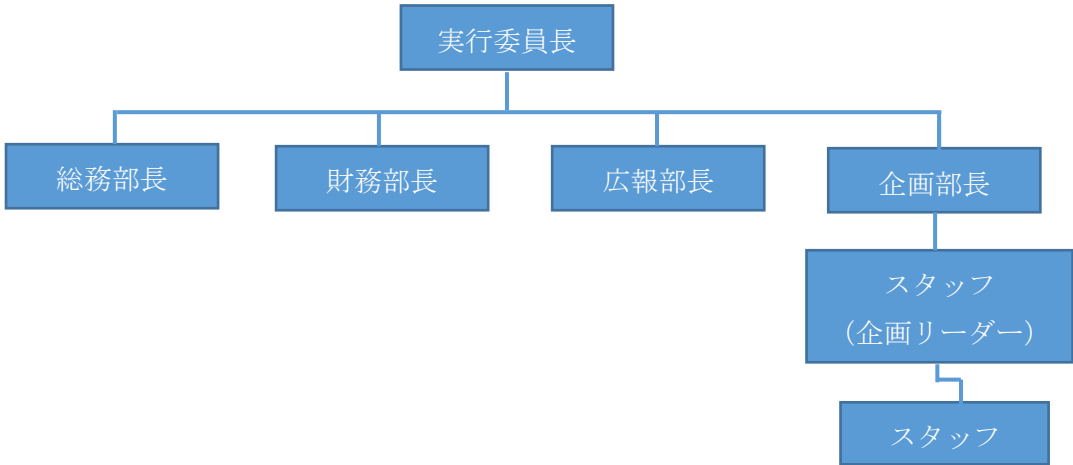


ISAP 組織図と運営者一覧

<組織図>



<運営者一覧>

役職	名前	大学		備考
実行委員長	北野 哲弥	学習院大学	3年	元 ISAP06 スタッフ
総務部 部長	坂本 綾美	関西学院大学	4年	元 ISAP06 企画部長
広報部 部長	山崎 那奈	北九州市立大学	2年	
財務部 部長	松本 琴水	関西大学	2年	
企画部 部長	石橋 里沙	甲南大学	3年	元 ISAP 06財務部長
企画部 リーダー	上野 瞳	法政大学	3年	
企画部 リーダー	川島 賢斗	甲南大学	3年	
スタッフ	橋本 望	岡山大学	4年	元 ISAP06 実行委員長
スタッフ	岩永 恵輔	関西大学	4年	
スタッフ	永井 絵理	ノートルダム清心女子大学	3年	
スタッフ	高砂 好	神戸大学	2年	
スタッフ	宮内 佑太	関西大学	2年	
スタッフ	倉野 愛弓	愛知淑徳大学	2年	
スタッフ	細田 康平	甲南大学	1年	
スタッフ	橋本 梨紗	北九州市立大学	1年	
スタッフ	成田 彩夏	南山大学	1年	
スタッフ	長瀬 円香	南山大学	1年	

2016年度 国外活動の概要

期 間	2016年 9 月 6 日～17 日
場 所	フィリピン共和国パナイ島南部イロイロ州イロイロ市
対 象	ナバイス・カラフナンに住む人々、小学校の生徒たち
目 的	現地のニーズに即した協働活動 心や体の健康、日本文化紹介を通じて、子ども達と楽しみながら学び合う
構 成	「交流活動」・「フィールドワーク活動」・「協働活動」の 3 つの活動

「協働活動」

目的 フィリピン人との共同によって子どもたちの成長、現地の人々の意識改善への貢献、そして立案の難しさなど学生にできることを知り、自らも成長することを目的とする。

活動概要 “子ども達と楽しみ学び合う”をキーワードに、現地の子どもたちやホームステイする村の人々に向けての活動をフィリピン人ボランティアスタッフと共にやる。

活動内容

- 小学校訪問 現地の小学校に訪れて健康に関する授業や日本文化について説明を行う。

目的 （健康）健康に対して理解を深め、心身について考えるきっかけをつくる。

目標 （身体健康）子供たちにとって身近なものから、わかりやすく伝え実践してもらう。

（心健康）子供たちの好きなものから自らについて考えるきっかけをつくる。

- WKA(Weekend Kids Activity)

目的：経済的理由で、毎日学校に行くことが困難な子どもたちに、学習の機会を提供する。

活動場所：カラフナン（ごみ山周辺地域）

活動対象：カラフナンに住む子どもたち

- ・英語教育活動

目的：子どもたちに英語に興味を持ってもらい、英語を使うこと学ぶことの楽しさ、必要性を感じてもらう。そして我々日本人も、英語を使って子どもたちと触れ合うことでコミュニケーションをとろうとする積極性や、英語という言葉に対する苦手意識を無くすことを目指す。

フィリピンにおいて、英語の習得は安定した職に就くための必須項目である。ゲームや歌、楽しい科学実験などを簡単な英語を用いて行い、子どもたちに英語の楽しさを伝える。歌詞も意味に合わせた踊りなども盛り込んで、単語の意味なども印象的に覚えてもらう。また、楽しい科学実験は英語を使って行うことで、他の分野にも興味を持ってもらう機会を提供する。